



学校だより 9月号

雀鳥つ子

令和7年9月1日(月)
内灘町立鶴ヶ丘小学校
校訓 強く 正しく すこやかに

行動の変容

校長 堀井 洋一

熱中症が心配される暑い夏休みでしたが、無事に2学期のスタートを迎えることができました。2学期は運動会、マラソン大会、校外学習など多くの行事が予定されています。学習や行事を通して大きな成長が期待される時期です。

私は大人の大切な役割は子どもたちの成長をどう見い出し、どう支えていくかということだと考えています。身体の成長は、見た目や数字に現れるので見極めが簡単です。一方、難しいのは心の成長です。心は表面には見えにくいので、その子の行動（言動）を通して見なくてはいけません。「あいさつの声が元気になった」

「言葉遣いがていねいになった」「ものを大切に扱うようになった」といった日常のささやかな行動変容を見つけて子どもにフィードバックすることで子どもの成長を支えていきたいと考えています。

家庭でも「ご飯の後片付けをするようになった」「自分で学校の準備ができるようになった」など行動変容があるのではないかと思います。

これからも、学校・保護者・地域で、子どもたちの「よい行いを認め、正すべき行いは正す」姿勢で支えていきたいと思います。ご理解・ご協力をお願いします。

主な行事について

2学期に実施する「運動会」「マラソン大会」について見直しを行いました。

ねらいや主な変更点についてお知らせします。

1 運動会

☆子ども同士の「心のつながり」を重視し、体力の向上とともに主体性や協調性を養う。

ふれあい演技（オープニングセレモニー）

開会式をオープニングセレモニーとし、ふれあいグループでの入場行進や低・中・高学年別の演技を行います。

2 マラソン大会（名称の変更を予定しています）

☆「走ることを楽しむ」を目的に、生涯を通じてスポーツに親しむ態度を育てる。

自分のめあてや体力に応じたコース設定（走りたいコースを自分で選択）

タイムの伸びで自分の走力を把握・自分なりの走る楽しさを見つける

低学年・高学年別スタート、コース（距離）選択制などを考えています。また、体力づくりのためのかけあし運動についても内容や方法の変更を予定しています。

* 保護者の皆様には、後日totoruにて詳細をご連絡いたします。